

作業連絡用通信システム  
**miCS Lite**

[ミックス・ライト] MS826 No License



クリアでノイズの少ない通話音声、そして簡単なシステム構築。  
連絡クッキリの明瞭「ライト」、導入ラクラクのお手軽「ライト」。  
複数同時通話ができる無線インカムは、選んで安全の  
ピカイチ「ミックス・ライト」。建設・構内用として、ぜひおすすめしたい、  
「ミックス」のスタンダード・タイプです。

# 安全十第一に、選べます。

最大  
5者間  
通話

迅速・確実な連絡と誘導。  
安全作業をシッカリ支援する  
無線インカムは、選んで安全な  
「ミックス・ライト」です。



# はっきり伝わらなければ、安全は徹底できない。

ハンズフリーで、最大5者間のクリアな同時通話。建設・構内用として考えつくされた無線インカムです。

[1+Max.4=Max.5]

Standard MICS



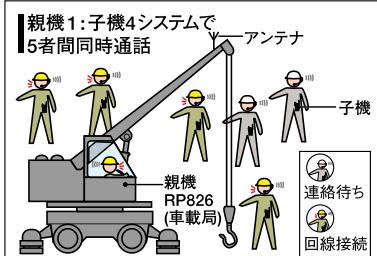
迅速かつ正確な誘導・連絡が強く求められている建設現場……。なかでもチームワークを必要とするグループ作業には、安全性の確保のためにも、仕事の能率を高めるためにも、いまや無線が欠かせません。複数の人が同時に日常会話のように話せる、話が早い無線インカムをご検討ください。スタンダードのMulti InterCom System——MICS(ミックス)なら、シンプルな構成機器で、ラクに連絡網づくりができます。特に、建設・構内用として最適化されたスタンダード・タイプの「ミックス・ライト」です。標準最大5者間同時通話を可能にし、余裕の回線数で大規模ニーズにもフル対応できるシステムです。騒音下でもクリアにメッセージ伝達ができるその高品位な通話品質。そして定評ある子機。現場のみなさまのさまざまなご要望の声を、文字通り、ミックスして開発された実力のシステムです。

Right & Light MICS Lite

**mics Lite**

明瞭に伝わる。安全が伝わる。

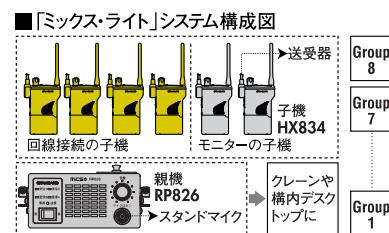
ハンズフリーで、最大5者間同時通話。  
余裕の回線で安全作業を支援します。



クレーンなどにセットした親機1台と携帯子機4台が常時接続され、いつでも話せる状態になっています。もちろん作業をしながら通話できるアクティブなハンズフリー。モニターのための子機は増設自在。

全チャンネル内蔵。  
同一現場で最大8グループ構築可能。

※8グループを構築した場合、隣接チャンネルでの使用は、混信などが発生しますので、ご注意ください。  
※すべての通話は親機を介して行なわれます。親機を使わずに、子機同士での直接の通話はできません。

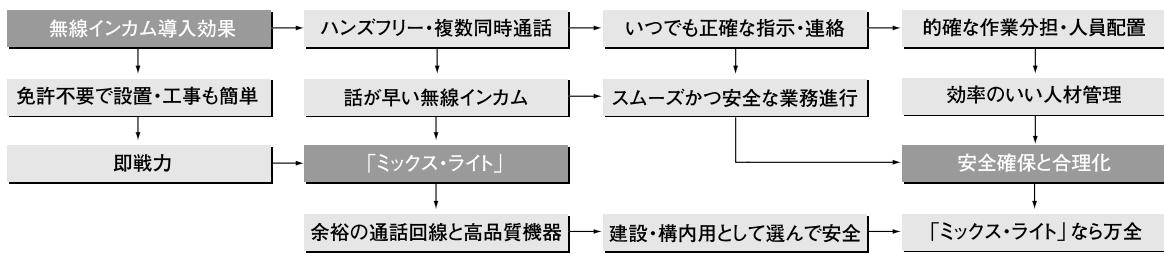


クレーン作業用5者間連絡システム  
基本構成機器例

- 親機RP826×1+親機用スタンドマイク CMP826
- 携帯型子機HX834(付属充電池 CNB840)×4+マイク&フォーンCHP820-2 ×4+ヘルメットクリップCMB821×4

※RP826で通話を行なうには、オプションのスタンドマイクが必要です。またHX834単体では、通話を行なうことできません。オプションの送受器が必要になります。  
※親機には外部アンテナ(別売)が必要になります。

# ミックス・ライト



「ミックス・ライト」の基本的なシステム構成機器は、これだけです。

システムの核となる実力の親機。高性能を誇るコンパクトな一体型。



親機(制御主装置)  
**RP826**

- 寸法:133(W)×65(H)×160(D)mm(突起物含まず)
- 質量:約1.96kg(プラケット含む)

実績  
通話 あるスタンダードの同時型無線機のカタチを継承。



子機(携帯型無線機)  
**HX834**

■充電池CNB840付属

- 寸法:58(W)×106.5(H)×22(D)mm(突起物含まず)
- 質量:約170g(CNB840装着時)

「ミックス・ライト」のご導入へ。

ビジネス現場にあわせて、親機・子機用のマイク類をお選びください。

クレーン車などに親機をセットして、アンテナと電源をつなぐだけでOK。

チャンネル設定やアンテナの設置など、快適な通信環境づくりをフルサポートします。ご安心ください。

Simple System



中・大規模作業現場用に最適化して開発された「ミックス・ライト」。  
安全作業をしっかり支える確かな連絡通信システムです。

正しく選べる、その5つの理由。

## 1 快適な通話

高感度で混信に強く、ノイズやハウリングをカット。

トリプルスーパー・ヘテロダイン方式や独立したコンパンダー回路、コンプレッサー回路、ノイズフィルターなど、グレードの高い設計の親機です。



受信部は、ワンランク上のトリプルスーパー・ヘテロダイン方式を採用。目的の電波を鋭くキャッチします。さらに通話品質を高める音声回路のコンパンダーを、4台独立搭載。受信音声が一段とクリアです。また過入力を抑えるコンプレッサー回路や、電源部のノイズフィルターにより、ハウリングやノイズを解消しています。

## 2 明瞭な通話

騒音下でもメッセージをハッキリと伝達します。

音の違いがハッキリ。  
大口径・高出力スピーカーが誘導・連絡の声をパワフルに再現。



大型φ54mmで、出力3.5Wのダイナミックなスピーカーを内蔵したRP826。又のいい音で大切な用件を伝えます。外部スピーカーの接続も可能です。

## 3 ラクに設置

DC/AC 2ウェイ電源。車載が容易な小さなボディ。

DC-DCコンバーター内蔵により24V車にも対応。AC100V電源も使えるマルチ電源仕様です。



天吊り・据置自在な小型設計。12/24V電源に直結でき、取り付けがラク。さらに構内でもスムーズに利用できるAC100V対応(ACアダプターが必要)。

## 4 親切な設計

現場の声を反映させた特長の数々。

防塵対策など、安全設計。  
送受器をはじめ、ニーズにあわせて選べる多彩な周辺機器。



防塵ネットを採用したスピーカーや、振動・ショックに強い構造が安心。オプションにより、さらに強化。拡声器をつないで一斉通報もできます。

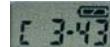
## 5 実力の子機

携帯性・耐環境性に優れ、省電設計。業界唯一の機能。

確かな耐水性と堅牢ボディ。  
約13時間ものスタミナ。  
5つの連絡網を記憶する  
ミックスだけのシステムメモリー。



薄型のボディは、防水性能IPX5相当(旧JIS防噴流形)で、丈夫なダイキャストシャーシとポリカーボネート製。しかも電池も長持ち。付属の充電池で連続約11時間。単3アルカリ乾電池なら、なんと約13時間。そのうえ賢い。5つの親機の設定を記憶して、ほぼワンタッチでシームレスに他のグループに通話参加できます。



システムメモリー表示

# ミックス万能の備え

さらに確かな業務連絡を行なうために用意したい周辺機器群。

クレーンに、構内デスクトップに。2タイプのスタンドマイク。

天吊りなど、  
強力マグネットで車内セット。

マグネット式  
スタンドマイク  
**CMP826**

ビジネス現場にあわせてお選びください。6種の子機用送受器。

ハードな現場に——。  
ヘルメット装着タイプ。

マイク&フォーン**CHP820-2**  
+ヘルメットクリップ**CMB821**



シンプルな  
デスクトップ用。

卓上型  
スタンドマイク  
**CMP825**



子機を強化する充実のオプション製品。

電源部を合理的に。経済的な充電池と充電器。

バッテリーケース  
**CBT820F**

●単3乾電池×3本の  
電池ケース



急速充電器  
**CSA824B**

●充電池単体  
でも本体に装着した  
状態でも充電OK。

6連急速充電器  
**CSB824B**

●最大6個の充電池に  
同時に急速チャージ。



ビジネス現場にあわせてお選びください。6種の子機用送受器。

ハードな現場に——。  
ヘルメット装着タイプ。

マイク&フォーン**CHP820-2**  
+ヘルメットクリップ**CMB821**



襟元にとめて、通話。騒音  
下に強い接話型も。

タイピン型マイク&イヤホン  
**CMP815**



スタンダードな  
ヘッドセットタイプ。

マイク&フォーン**CHP820-2**  
+ヘッドバンド**CMB820**



マイク&フォーン  
**CHP820-2**

ヘルメットクリップ  
**CMB821**

ヘッドセットとしても  
使えるネックセット。

ネックセット  
**CHP823-2**

●首にかけて通話。  
ヘッドホン感覚でも  
使えます。

マイク&フォーン  
**CHP820-2**

ヘルメットクリップ  
**CMB821**

ヘッドセットとしても  
使えるネックセット。

ネックセット  
**CHP823-2**

●首にかけて通話。  
ヘッドホン感覚でも  
使えます。

**CMP816 (接話型)**

●ケーブルにコール  
ボタンを装備。

**CMP816B (接話型)**

●ケーブルにコール  
ボタンを装備。

喉の振動を音声に。  
騒音環境に強いマイク。

咽喉マイク  
**EM-01-834**

●まわりの騒音を拾わず、  
クリアに伝達。耳掛け式  
イヤホン付属。

本体を傷やショック  
から守ります。

レザーケース  
**CLC821**

●バッテリーケース  
CBT820F装着時用の  
ケース。

CLC824

●リチウムイオン  
充電池CNB840  
装着時用のケー  
ス。

使い勝手のいい  
車載・デスクトップ用子機。

子機 **RP821B**

●連絡をクリアに伝達する高性能設計。  
●DC12/24V・AC100V対応。  
■寸法:133(W)×65(H)×160(D) mm  
(突起物は除く) ■質量約1.91kg(フレ  
ーム含む)

●基地局用の外部スピーカーもあります。ご相談ください。

「ミックス・ライト」の、  
よくあるご質問に  
お答えします。

Q 5人がいっしょに話したら、  
話が混乱してしまうのでは?

確かに、その通りですが、実際に5人が同時に話すということは、ほとんどありませんから、大丈夫。日常の会話でも、そうですよ。むしろ、5人がいつでも通話参加できる状態にあり、他の人たちが通話中でも、いつでも割り込んで話せるのが、この無線システムの大きな特長なのです。

Q ミックス・ライトで、自動回線選択方式に  
できない!?

残念ながら、「ミックス・プロ」で好評の、子機が無数に使え、全子機に通話権があるミックス独自の自動回線選択方式には対応していません。「ミックス・ライト」は、少人数利用に特化した無線インカムだからです。そんな意味で「ライト」と名づけました。ちなみに「ミックス」は3者間通話の「ジュニア」を加え、3シリーズがあります。

■ RP826背面図

① アンテナ接続がラク。  
ケーブルつきM型コネクター。  
② クレーンのバッテリーに  
直結できるワイルドな電圧範囲。  
③ 外部スピーカーや  
拡声器がつなげます。  
④ ACアダプターで  
AC100V電源もOK。

133 (W) × 65 (H) × 160 (D) mm  
(単位:mm)

## 「ミックス・ライト」システム構成機器主要定格

### ■親機 RP826

【一般仕様】●送信周波数:454.0500MHz～454.1875MHzのうち1波●受信周波数:413.7000MHz～414.1375MHz[●電波形式:F3E●通信方式:複信・半複信方式●電源電圧:DC12～24V.ACアダプター方式(出力DC12～24V)●発振方式:PLLシンセサイザー方式●周波数の許容偏差:±4.0ppm●周波数切替方式:PLLシンセサイザー制御方式●周波数設定方式:スイッチによるチャンネル設定●寸法:133(W)×65(H)×160(D)mm(突起物は除く)●質量:約1.96kg(プラケット含む)【受信部】●受信方式:周波数コンバータを併用したトリプルスバーベテロダイアン方式●受信感度(中継感度):-6.0dBμ±3dB●受信出力(SP出力):3.5W以上(垂率10%にて)【送信部】●送信出力:1mW以下

### ■子機 HX834

【一般仕様】●送受信周波数:400MHz帯の上り(送信)72チャンネル、下り(受信)24チャンネル●電波形式:F3E、F2D●通信方式:複信方式●定格電圧:3.7V●発振方式:水晶発振により制御する周波数シンセサイザー方式●周波数の許容差:±4.0ppm●アンテナ:ヘリカルアンテナ(着脱可能)●周波数切替方式:手動切替/自動切替●寸法(突起物含まず):58(W)×106.5(H)×22(D)mm(CNB840装着時)●質量:約170g(CNB840装着時)【受信部】●受信方式:ダブルスバーベテロダイアン方式●受信感度:-4dBμ以下(12dB SINAD)●スケルチ感度:-6dB μ以下●低周波出力:3mW以上(8Ω負荷)【送信部】●送信出力:1mW●変調方式:可変容量ダイオードによる直接周波数変調

●正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。●水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないで下さい。火災、感電などの原因となります。

●無線機を車で使用する場合には、安全のため、車の走行中に運転者は、操作をしないでください。

必ず安全な場所に停車させて操作を行なってください。

八重洲無線株式会社 国内営業部

〒140-0002 東京都品川区東品川2-5-8 天王洲パークサイドビル  
TEL:03-6711-4111(大代表) TEL:03-6711-4055(国内営業直通)

営業所:札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、広島、福岡

<http://www.yaesu.com/jp/>

株式会社エクセル  
東京都中央区日本橋浜町2-30-1 / 大阪府大阪市中央区久太郎町1-9-5  
お問い合わせ総合ダイヤル 03-3662-0551  
URL:<https://www.exseli.com/>

●このカタログで使用している製品写真的ディスプレイは、パネル合成です。 ●製品の仕様 外観等は改良のため予告なく変更することがあります。

●印刷の関係上、製品の色等は実際のものと多少異なることがあります。 ●カタログの記載内容は、2015年11月現在のものです。

2015.11.03 NN(J) YSR0087364